

# あいち病害虫情報 最新情報

令和2年10月16日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## 向こう1か月の気温は高い

名古屋地方気象台10月15日発表の1か月予報によると、向こう1か月は、気温が高い見込みです。また、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は少ない見込みです。

## イネのトビイロウンカについて

トビイロウンカが多発し、県内全域で坪枯れが確認されています。坪枯れ被害が、まだ拡大していますので、成熟期を迎えたほ場では早めの収穫を心がけましょう。なお、トビイロウンカは日本では越冬できないため、収穫後の越冬虫対策は不要です。

## 果樹の病害虫

果樹カメムシ類であるチャバネアオカメムシとツヤアオカメムシについて、豊橋市に設置した予察灯における10月第1半旬及び第2半旬の誘殺数はやや多い状況です。また、1か月予報によれば平年に比べ気温は高いと予想されており、カンキツやカキで果樹カメムシ類による被害が発生するおそれがあります。ほ場での発生状況に注意してください。

ナシ黒星病の発生が多かったほ場では、次作への伝染源をなくすことが重要です。落葉の処理やりん片への感染を防ぐ農薬散布を実施しましょう。詳細は、10月2日発表の「ナシ黒星病情報第1号」を参照してください。

## ハクサイではべと病の発生に注意！

10月上旬の調査で、一部のほ場でべと病の発生が見られました。降雨が多く、日照が少ない場合に多発しやすくなります。ほ場での発生状況に注意し、薬剤散布は葉裏に薬剤がよくかかるように行いましょう。

## キャベツ黒腐病などの細菌性の病害に注意！

キャベツ黒腐病やキャベツ及びハクサイの軟腐病など細菌が原因となる病害は、風雨により発生が助長されます。降雨が続くと予想される場合や、台風などの激しい風雨が予想される場合は、降雨前後に抗生物質剤や銅水和剤などで防除しましょう。昨年度、発生の多かったほ場では特に注意しましょう。なお、銅水和剤を用いる場合は、炭酸カルシウム水和剤（クレフノンなど）を加用して、薬害の発生を防ぎましょう。

## コナガの発生に注意！

10月上旬のキャベツほ場、ハクサイほ場における発生量は平年並でしたが、フェロモントラップにおける誘殺数は10月第1半旬から増加し、やや多い状況です。ほ場での発生状

況に注意し、適宜防除しましょう。

## ハスモンヨトウ誘殺数急増！チョウ目害虫の発生に注意

ハスモンヨトウの10月上旬のキャベツほ場における発生量は平年並ですが、一部で発生が多いほ場があります。フェロモントラップにおける誘殺数は9月下旬から10月上旬にかけて各地で急増し、やや多い状況です。防除対策については、本日発表の「ハスモンヨトウ情報第3号」を参考にしてください。

シロイチモジヨトウの10月上旬のキャベツほ場における寄生株率は、やや多い状況です。フェロモントラップにおける誘殺数はおおむね平年並ですが、一部やや多い地域もあります。防除対策については、9月16日発表の「令和2年度病害虫発生予察注意報第8号」を参考にしてください。

オオタバコガの10月上旬のキャベツほ場における発生量は平年並で、フェロモントラップにおける誘殺数は平年並からやや多い状況です。

向こう1か月の気温は高い見込みで、これらのチョウ目害虫にとって好適な条件が続くと予想されます。ほ場での発生状況に注意し、適宜防除しましょう。

## 施設野菜の病害に注意！

長雨が続くと、施設野菜においてトマトすすかび病やナスすす斑病、キュウリべと病など病害の発生が増加する可能性があります。向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は少なくなる見込みのため、発生に好適な条件になることが予想されます。発生状況に注意し、防除を徹底しましょう。

## イチゴの病害虫

ハダニ類は多発した後では防除が難しくなるので、気門封鎖型薬剤を積極的に活用し、同一系統薬剤の連用を避けて防除しましょう。

炭疽病は、気温の高い状況が続くと発生量が多くなります。引き続き発生に注意して、発病株を見つけたら速やかに抜き取り処分しましょう。

## ダイズの害虫

ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺数は、やや少ない～平年並の状況です。オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺数は9月下旬から西尾市で増加傾向ですが、おおむね平年並の状況です。また、海部地域を中心にほ場でシロイチモジヨトウの寄生を確認しています。

9月下旬におけるダイズの吸実性カメムシ類の発生量は平年並ですが、一部で発生が多いほ場があります。今年は水田でミナミアオカメムシが多く発生しており、イネの収穫後にダイズほ場に移動し、加害する可能性があります。

吸実性カメムシ類やチョウ目害虫の発生が多いほ場では、収穫前日数に注意して防除しましょう。

予察灯、フェロモントラップなどの各種調査データは、ホームページ「あいち病害虫情報」（アドレス：<https://www.pref.aichi.jp/site/byogaichu/index.html>）を参照してください。

問合せ先 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室  
TEL 0561-62-0085 内線471 FAX 0561-63-7820